



第11回 懐良親王と御船(2)

室町時代(南北朝期)			
西暦	北朝年号	南朝年号	主な出来事
1336	延元元	建武3	<ul style="list-style-type: none"> 後醍醐天皇、尊氏を討つため新田義貞・楠木正成を派遣。一旦尊氏勢を退けるも九州で体制を立て直され、反攻を受け兵庫東湊川で敗れる。 尊氏の奉じた光厳上皇の皇子光明天皇即位。 後醍醐天皇、吉野へ逃れる。また皇子を北陸・東国・九州に派遣。
1337	延元2	建武4	<ul style="list-style-type: none"> 北朝方、後醍醐天皇により北陸に送り込まれた尊良親王、恒良親王を擁する新田義貞勢を金ヶ崎城で陥落させ、尊良親王は自害、恒良親王は捕縛。
1339	延元4	暦応2	後醍醐天皇崩御。

尊氏が京へ戻ってこないことを快く思わない天皇は、新田義貞をして尊氏を討討させますが、敗北。逆に尊氏が京に上り、天皇は比叡山に逃れます。その後足利軍は一時京から追われますが、持明院統の光厳上皇の院宣を得て再び京に上り、天皇方の軍を撃破します。尊氏は光厳上皇を奉じ入京したことで、新政はわずか2年半で瓦解します。

尊氏は、光厳上皇の弟光明天皇を即位させ、比叡山から降り、三種の神器を光明天皇に渡した後醍醐天皇は、吉野へ逃れた後先に渡した神器は偽物であり、自分が正当な天皇であると宣言し、吉野朝廷を成立させます。持明院統の光明天皇による朝廷を「北朝」、大

覚寺統の後醍醐天皇による朝廷を「南朝」と称するようになります。この同時期に二人の天皇が存在するこの時期を南北朝期と呼びます。ここでようやく懐良親王が登場するわけですが、この頃後醍醐天皇の皇子たちは地方へ派遣されています。何をしたのかというと、地方の武士団の協力を仰ぎ、勢力下に置くことで尊氏の軍勢力を背景とした北朝側に対抗する力を蓄えようとしたのでした。

懐良親王もそういった目的のために征西大將軍(せいせいたいしやうぐん)の位を与えられ九州へと派遣されます。はじめは薩摩に向かい、その後肥後へ入ることとなります。

(御船町文化財保護委員 橋口剛士)

子育て日記



長女・瑞希ちゃん(3歳)
長男・蒼空くん(1歳)

「みんなに支えられながら」

今年4月に保育園に入園した長女。入園したときは人見知りやひどく、内気な性格で心配でしたが、友達がたくさんでき、毎日楽しんで行っています。長女が産まれた時は、初めての育児で神経質になり、色々手をかけすぎて大変でした。今は、弟の世話や家事を進んで手伝ってくれる、頼もしい「小さなママ」に助けられています。最近、お姉ちゃんの真似をしながら二人で遊んでいる長男。7月に入園し、人見知りもなく、みんなに笑顔をふりまっています。育児は大変だけど、たくさんの人に支えられて頑張っています。子どもたちも私、この町で多くの人と出会い友達が増えました。これからも、この出会いを大切にしていきたいと思っています。

(文・写真/柿本由梨お母さん・高木)

Library Information Book おすすめ 今月の本

屋根屋

村田喜代子 著

「奥さんが上手に夢を見ることが出来るようになったら、私がそのうち素晴らしい所に案内しましょう」。雨漏りのする屋根の修繕にやってきた工務店の男は永瀬といった。永瀬によれば、トレーニングによって、誰でも自在に夢を見ることが出来るという。



春の庭

柴崎 友香 著

離婚したばかりの元美容師・太郎は、世田谷にある取り壊し寸前の古いアパートに引っ越してきた。あるとき、同じアパートに住む女が、塀を乗り越え、隣の家の敷地に侵入しようとしているのを目撃する。注意しようと呼び止めたところ、太郎は女から意外な動機を聞かされる……。



新刊書情報

9月は66冊の本が入りました

- 一般書(62冊)
 - 小説/グレイ (堂場 瞬一 著)
 - エッセイ/今ごはん、昔ごはん (松井今朝子 著)
 - 小説/介護退職 (楡 周平 著)
- 児童書(4冊)
 - よみもの/ぼくは牛飼 (サンドラ・ニール・ウォレス 著)
 - 絵本/トーラとババの夏休み (リーサ・モローニ 著)
 - ずか かん/いちばんのしい! なぞなぞ大事典(本間 正夫 監)

りんごの花がさいていた

森山 京 作・篠崎三朗 絵

「さあ、かあさん、ふたりでいこう」歩きながら、サブロは、背中のいすに声をかけました。やさしくて、生きるのが少し不器用な青年が、形見のいすとともに世の中を旅し、自分の居場所を見つけるお話。



がんは日本人の死因の第1位であり、死亡数は年々増え続けています。がんで亡くなる方の大半は高齢者ですが、がんにかかる人の約3割は40歳~64歳の働き世代の方であるといわれています。がんは早期であれば、ほとんどが治癒しますが、進行すると、治癒が難しくなってきます。早期のがんは自覚症状がほとんどありません、年に1回のがん検診を家族で、地域で声掛け合しましょう!



がんの5年生存率

ステージ	I期	II期	III期	IV期
胃がん生存率	97.0%	68.0%	44.6%	7.5%
大腸がん生存率	98.7%	85.3%	76.2%	15.0%
肺がん生存率	80.4%	41.4%	21.4%	4.9%
乳がん生存率	98.8%	93.9%	74.8%	35.0%

参考: 全がん加盟施設の生存率共同調査(2001年~2003年)

検診で精密検査が必要といわれたら…

精密検査は早期発見のチャンスです。早めに医療機関へ受診しましょう。

健康へのイベント

自分のために、家族のために、検診でがんの早期発見を!